

令和7年度 130周年 大阪市立長居小学校 グランドデザイン

学校教育目標 確かな学力の定着及び体力の向上を図るとともに、コミュニケーション能力を高め、相互理解を深めることにより、互いの違いを認め合える子どもを育てる。

めざす子ども像

学ぶ楽しさを知る子
思いやりのある子
たくましい体をつくる子

校訓【校歌】

明るい子
正しい子
やさしい子

100周年時の目標【温故知新】

自ら学びとる子
明るくやさしい子
強くたくましい子

具体的な取り組み

◇音楽の長居

「校内音楽会」を通じて互いに協力し認め合い、支え合う心や主体的に取り組む態度を培う

◇理科の長居（理科研究校）

「理科が好きな児童」の育成をめざし、学校生活と授業の両輪で進める

- ・自由研究の推進
- ・「やってみたい」の実現

◇長居小学校130周年児童会活動を中心として地域とともに祝う
【12月6日（土）】

◇教職員からのポジティブな声かけの継続

「先生はあなたのよいところを認めている」
【+2.4ポイント以上】

◇ICT教育の推進

- ・学習時の積極活用
- ・端末持ち帰りの推進
- ・心の天気の入力
- ・使用ルールの確認
【活用率80%以上】

◇安全な教育環境の実現
欠席・遅刻傾向の把握、別室の活用、外部人材との連携等を進める

◇一人1回授業の充実

授業研究（プレ・アフター）や研修ウィークの実施を基本とし、日程と指導案（略案）を周知する

◇交換授業の導入

子どもに全員で関わる視点、教材研究軽減の観点から、隣接学級で学期に1単元以上実施する

◇働き方改革の推進

「働きがい」を追求し、外部資源の活用や業務の効率化を進め、質の高い教育の実現をめざす

組織運営の重点

- 企画会を中心として、学年会・校務分掌部会で話し合い、計画的に進める。
- 学校協議会・PTA・長居青少年育成協議会・住吉区東部人権教育研究協議会等と連携する。

指標（運営に関する計画より一部抜粋・学校評価児童アンケート）

- 「ろうか・階段を安全に歩いている」に対して、「そう思う」と回答する児童の割合を48%以上にする。
- 「自分の持ち物に名前を書いて、ものを大事に持っている」に対して、「そう思う」と回答する児童の割合を70%以上にする。
- 「縦割り活動で協力して活動できていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- 「係活動や委員会活動、当番活動を通して、人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、「そう思う」と回答する児童の割合を80%以上にする。
- 「1日1回以上外で遊んでいる」に対して、肯定的に回答する児童の割合を68%以上にする。
- 1日1回以上、授業のなかでペアやグループでの話し合いを設定する。
- スクールライフノートの活用を進め、全学年で「こころの天気」の入力を毎日行う。
- 家庭学習や連絡帳などで、毎日学習者用端末を活用するようにし、全学年の児童が、学習者用端末の持参・持ち帰りを行うようにする。